

国土数值情報（景観計画区域）

製品仕様書

第 1.1 版

平成 27 年 3 月

国土交通省国土政策局

【改訂履歴】

版	更新日	改訂内容
第 1.0 版	2014 年 3 月	初版
第 1.1 版	2015 年 3 月	「策定年月日」のデータ型を修正 「景観計画未策定フラグ」の追加 ・上記修正に伴う符号化仕様の修正

目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	1
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	4
3.1 製品仕様識別.....	4
4 データ内容および構造.....	5
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	5
4.2 空間スキーマプロファイル.....	12
4.3 時間スキーマプロファイル.....	12
5 参照系.....	13
5.1 座標参照系.....	13
5.2 時間参照系.....	13
6 データ品質.....	14
6.1 品質要求及び評価手順.....	14
7 データ製品配布.....	16
7.1 配布書式情報.....	16
7.2 配布媒体情報.....	16
8 メタデータ.....	17
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
付属資料-2 符号化仕様.....	2

1 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（景観計画区域）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2015 年 3 月 9 日
- 作成者：国土交通省 国土政策局 国土情報課
- 言語：日本語
- 分野：指定地域
- 文書書式：PDF

1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土計画の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、景観法（平成 16 年法律第 110 号）における景観行政団体が景観計画で定めた「景観計画区域」（第 8 条第 2 項第 1 号）、及び各景観行政団体が定めた景観計画区域のうち、特徴的な景観を有しているなど、特に良好な景観の形成を図るべきであるとし、条例等で指定した「景観重点地区」を整備したものである。

1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲
日本全国
- 時間範囲
2014 年 9 月 30 日時点

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 平成 21 年 5 月

URL <http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis-downloads.html>

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版「附属書 5 (規定) 定義」

URL <http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis-downloads.html>

- 国土政策局 GIS 関連サイト 用語集

URL <http://www.gis.go.jp/glossary/index.html>

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2 適用範囲

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（景観計画区域）製品仕様書第 1.1 版適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3 データ製品識別

3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（景観計画区域）データ

■ 日付

2015年3月9日

■ 問合せ先

国土情報提供サイト運営事務局

<http://nlftp.mlit.go.jp/inquiry.html>

■ 地理記述

全国

4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 指定地域パッケージ

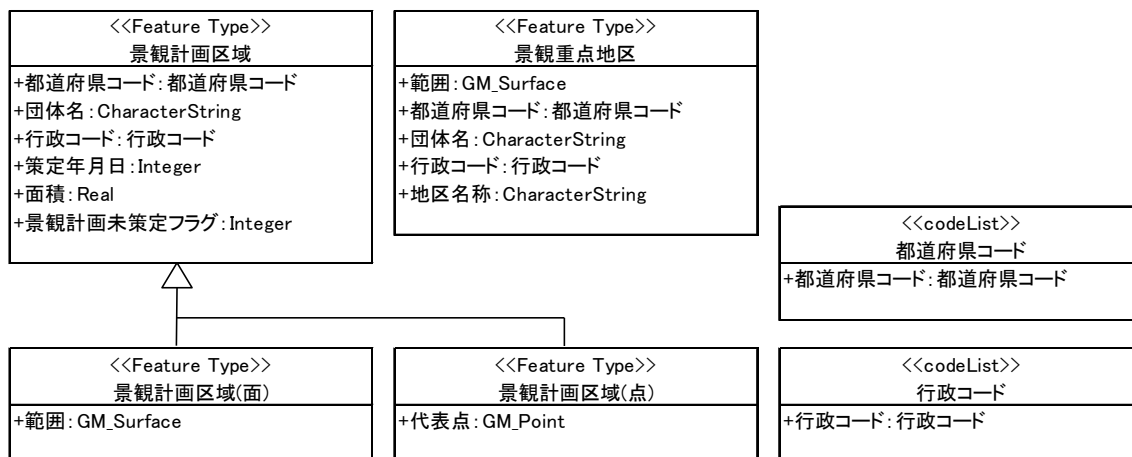
このパッケージは、指定地域に関するパッケージをまとめたものである。

<<applicationSchema>> A02-a: 指定地域3次メッシュ	<<applicationSchema>> A02-b: 指定地域細分メッシュ	<<applicationSchema>> A03: 三大都市圏計画区域	<<applicationSchema>> A05: 森林・国有地メッシュ	
<<applicationSchema>> A07: リゾート法指定地域	<<applicationSchema>> A09: 都市地域	<<applicationSchema>> A10: 自然公園	<<applicationSchema>> A11: 自然保全地域	<<applicationSchema>> A12: 農業地域
<<applicationSchema>> A13: 森林地域	<<applicationSchema>> A15: 鳥獣保護区域	<<applicationSchema>> A16: 人口集中地区	<<applicationSchema>> A17: 通疎地域	<<applicationSchema>> A18: 半島振興対策実施地域
<<applicationSchema>> A19: 離島振興対策実施地域	<<applicationSchema>> A20: 奄美群島	<<applicationSchema>> A21: 小笠原諸島	<<applicationSchema>> A22: 豪雪地帯	<<applicationSchema>> A23: 特殊土壌地帯
<<applicationSchema>> A24: 振興山村	<<applicationSchema>> A25: 特定農山村地域	<<applicationSchema>> A26: 土砂災害危険箇所	<<applicationSchema>> A27: 小学校区	<<applicationSchema>> A28: 世界自然遺産
<<applicationSchema>> A29: 用途地域	<<applicationSchema>> A30-a: 土砂災害・雷崩メッシュ	<<applicationSchema>> A30-b: 竜巻等の突風	<<applicationSchema>> A31: 浸水想定区域	<<applicationSchema>> A32: 中学校区
<<applicationSchema>> A33: 土砂災害警戒区域	<<applicationSchema>> A34: 世界文化遺産	<<applicationSchema>> A35a: 景観計画区域	<<applicationSchema>> A35b: 景観地区・準景観地区	<<applicationSchema>> A35c: 景観重要建造物・樹木

4.1.3 景観計画区域パッケージ

このパッケージは、景観計画区域に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1 応用スキーマクラス図



4.1.3.2 応用スキーマ文書

景観計画区域

景観計画区域とは、景観法第8条第2項第1号で定められた、景観行政団体が策定する景観計画で定められた区域である。

上位クラス：国土数値情報地物

抽象／具象区分：抽象

属性

都道府県コード：都道府県コード

都道府県を特定するためのコード。

JIS規格（JIS X 0401, JIS X 0402）に準拠する。

■定義域

JIS規格が定める2ケタのコード値。

団体名：CharacterString

景観計画区域を指定する地方公共団体名。

■定義域

参照資料に記載される地方公共団体の名称。

行政コード：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、行政区を特定するためのコード。

JIS規格（JIS X 0401, JIS X 0402）に準拠する。

■定義域

JIS規格が定める5ケタのコード値。

策定年月日：Integer

景観計画区域の策定年月日。

■定義域

参照資料に記載される景観計画区域の策定年月日。

面積 : Real

景観計画区域の面積(ha)。

■定義域

参照資料に記載される景観計画区域の面積。

景観計画未策定フラグ : Integer

景観計画団体であるが、景観計画を策定していないことを示すフラグ。

■定義域

コード	対応する内容
0	景観計画策定済み
1	景観計画未策定

景観計画区域 (点)

景観計画区域とは、景観法第8条第2項第1号で定められた、景観行政団体が策定する景観計画で定められた区域であり、景観計画区域(点)はその代表点である。

上位クラス：国土数値情報地物

抽象／具象区分：具象

属性

代表点 : GM_Point

景観計画区域に指定される代表点。

■定義域

参照資料に示される地物の範囲と判断される空間範囲。

景観計画区域 (面)

景観計画区域とは、景観法第8条第2項第1号で定められた、景観行政団体が策定する景観計画で定められた区域であり、景観計画区域(面)はその区域である。

上位クラス：国土数値情報地物

抽象／具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

景観計画区域に指定される範囲。

■ 定義域

参照資料に示される地物の範囲と判断される空間範囲。

景観重点地区

景観重点地区とは、景観行政団体が定めた景観計画区域の内、特徴的に景観を有しており、特に良好な景観の形成を図るべき区域として、条例等で指定した範囲

上位クラス：国土数値情報地物

抽象／具象区分：具象

属性

範囲：GM_Surface

景観重点地区に指定される範囲。

■ 定義域

参照資料に示される地物の範囲と判断される空間範囲。

都道府県コード：都道府県コード

都道府県を特定するためのコード。

JIS規格（JIS X 0401， JIS X 0402）に準拠する。

■ 定義域

JIS規格が定める2ケタのコード値。

団体名：CharacterString

景観行政団体名（都道府県、市区町村）。

■ 定義域

参照資料に記載される景観行政団体（都道府県、市区町村）の名称。

行政コード：行政コード

都道府県コードと市区町村コードからなる、行政区を特定するためのコード。

JIS規格（JIS X 0401， JIS X 0402）に準拠する。

■ 定義域

JIS 規格が定める 5 ケタのコード値。

地区名称 : `CharacterString`

景観重点地区の名称。

■ 定義域

参照資料に記載される景観重点地区の名称。

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめたものである。

コードリスト等については、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 2.1 版 時間スキーマ」を採用する。

5 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2011/(B,L)

5.2 時間参照系

時間系識別子 : GC/JST

6 データ品質

6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、参照資料が示す景観計画区域及び景観重点地区と対応関係がとれない区域が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	参照資料との比較による全数検査
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、参照資料が示す景観計画区域及び景観重点地区が存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	参照資料との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML バリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の行政コード種別が、応用スキーマが規定する各コードリストの定義域の範囲外にある値を持つ地物の割合を計算する。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と参照資料(数値地図 25000(地図画像))を管面上で参照資料の 1/25000 縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	図上 0.3mm 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の都道府県コード、団体名、行政コード、策定年月日、面積、地区名称を参照資料と比較し、記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

7 データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 第 2.1 版附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 2.1 版附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/

国土数値情報 (景観計画区域) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XMLSchema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全国

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8 メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0を採用する。

国土数值情報（景観計画区域）製品仕様書 第1.1版

付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名
				(属性・関連役割のみ)
指定地域				
A35a: 景観計画地域パッケージ				
景観計画区域			LandscapePlanningArea	Landscape Planning Area
都道府県コード	都道府県コード		prefectureCode	Prefecture Code
団体名	CharacterString		localGovernmentName	Local Government Name
行政コード	行政コード		administrativeAreaCode	Administrative Area Code
策定年月日	CharacterString		establishedDate	Established Date
面積	Real		areaOfZone	Area Of Zone
景観計画未策定フラグ	integer		notFormulateRegionalFlag	
景観計画区域(面)			LandscapePlanningArea_Polygon	Landscape Planning Area_Polygon
範囲	SurfacePropertyType		bounds	Location
景観計画区域(点)			LandscapePlanningArea_Point	Landscape Planning Area_Point
代表点	PointPropertyType		position	Position
景観重点地区			LandscapeEmphasisArea	Landscape Emphasis Area
範囲	SurfacePropertyType		bounds	Bounds
都道府県コード	都道府県コード		prefectureCode	Prefecture Code
団体名	CharacterString		localGovernmentName	Local Government Name
行政コード	行政コード		administrativeAreaCode	Administrative Area Code
地区名称	CharacterString		nameOfTheZone	Name Of The Zone

付属資料-2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2" xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app" elementFormDefault="qualified"
version="1.0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>A35a: 景観計画区域</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <!-- 外部参照 -->
  <xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd"
/>
  <xsd:include schemaLocation="Ksj_Common.xsd" />
  <!-- 基底要素 -->
  <xsd:element name="Dataset">
    <xsd:complexType>
      <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
          <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
            <xsd:element ref="gml:AbstractGML" />
            <xsd:element ref="gml:CompositeValue" />
          </xsd:choice>
        </xsd:extension>
      </xsd:complexContent>
    </xsd:complexType>
  </xsd:element>
  <!-- 要素定義 -->
  <xsd:element name="LandscapePlanningArea" type="ksj:LandscapePlanningAreaType" abstract="true"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature" />
  <xsd:complexType name="LandscapePlanningAreaType" abstract="true">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>景観計画区域</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:complexType>

```

```

<xsd:complexContent>
  <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
    <xsd:sequence>
      <xsd:element name="prefectureCode" type="gml:CodeType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>都道府県コード</xsd:documentation>
          <xsd:appinfo>
            <gml:defaultCodeSpace>PrefCd.xml</gml:defaultCodeSpace>
          </xsd:appinfo>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="localGovernmentName" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>団体名</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
          <xsd:appinfo>
            <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
          </xsd:appinfo>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="establishedDate" type="xsd:string">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>策定年月日</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="areaOfZone" type="xsd:decimal">
        <xsd:annotation>
          <xsd:documentation>面積</xsd:documentation>
        </xsd:annotation>
      </xsd:element>
      <xsd:element name="notFormulateRegionalFlag" type="xsd:integer">
        <xsd:annotation>

```



```

        <xsd:documentation>景観計画未策定フラグ</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningAreaPropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea" />
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningAreaMemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea" />
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="LandscapePlanningArea_Point" type="ksj:LandscapePlanningArea_PointType"
substitutionGroup="ksj:LandscapePlanningArea" />
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PointType">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>景観計画区域（点）</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="ksj:LandscapePlanningAreaType">
            <xsd:sequence>
                <xsd:element name="position" type="gml:PointPropertyType" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded">
                    <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>位置</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PointPropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea_Point" />
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PointMemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea_Point" />
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="LandscapePlanningArea_Polygon" type="ksj:LandscapePlanningArea_PolygonType"
substitutionGroup="ksj:LandscapePlanningArea" />
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PolygonType">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>景観計画区域（面）</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="ksj:LandscapePlanningAreaType">
            <xsd:sequence>
                <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType" minOccurs="0"
maxOccurs="unbounded">
                    <xsd:annotation>

```

```

        <xsd:documentation>範圍</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PolygonPropertyType">
    <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea_Polygon" />
    </xsd:sequence>
    <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapePlanningArea_PolygonMemberType">
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
            <xsd:sequence minOccurs="0">
                <xsd:element ref="ksj:LandscapePlanningArea_Polygon" />
            </xsd:sequence>
            <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:element name="LandscapeEmphasisArea" type="ksj:LandscapeEmphasisAreaType"
substitutionGroup="gml:AbstractFeature" />
<xsd:complexType name="LandscapeEmphasisAreaType">
    <xsd:annotation>
        <xsd:documentation>景觀重点地区</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
    <xsd:complexContent>
        <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
            <xsd:sequence>
                <xsd:element name="bounds" type="gml:SurfacePropertyType">
                    <xsd:annotation>
                        <xsd:documentation>範圍</xsd:documentation>
                    </xsd:annotation>
                </xsd:element>
            </xsd:sequence>
        </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>

```

```

    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="prefectureCode" type="gml:CodeType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>都道府県コード</xsd:documentation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:defaultCodeSpace>PrefCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="localGovernmentName" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>団体名</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="administrativeAreaCode" type="gml:CodeType">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>行政コード</xsd:documentation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:defaultCodeSpace>AdministrativeAreaCode.xml</gml:defaultCodeSpace>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="nameOfTheZone" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>地区名称</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapeEmphasisAreaPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:LandscapeEmphasisArea" />
  </xsd:sequence>

```

```
<xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
<xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup" />
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="LandscapeEmphasisAreaMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:LandscapeEmphasisArea" />
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup" />
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
</xsd:schema>
```